

竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



竹の子会会報

No.602

竹の子会総務委員会

令和元年11月15日

交通遺児夏のつどい

日時：令和元年8月25日(日) 場所：東京ディズニーランド



奉仕委員会
中島 功裕

こんにちは、奉仕委員の中島功裕です。

今回は、8月25日「交通遺児夏のつどい」に参加させていただきました。公益財団法人大垣交通遺児育英会から助成を受けて交通事故で親御さんを亡くされたお子さんたちのために、竹の子会で夏の思い出を作るというテーマのもと、活動させていただきました。私は新入会員ですので、当然なのですが今回初めて参加させていただいたところでございます。

今回はディズニーランドでの思い出作りとのことで、恥ずかしながらテーマを忘れ、ディズニーランドへ行くことが楽しみになりました(笑)。しかし、自宅に帰ったのち、一呼吸おいて冷静になると、ふと先ほど触れたテーマに立ち返りました。「自分が

楽しむのではない、参加してくれるご家族に思いっきり楽しんでもらうのだ」と考えを改めたのです。保護者さんのことはもちろんですが、特にお子さんたちのために自分自身いろいろ考え、また奉仕委員会でも議論を重ね、思い出作りに向けて精一杯準備を進めました。

そしていよいよ迎えた8月25日、いざ、ディズニーランドへ向かいました。初めてご家族の皆さんとお会いして、大きく心を動かされたことがあります。それは、皆さんの前向きな性格と、笑顔を絶やさない姿です。同時に、普段物事に失敗した時に落ち込んでいる自分を思い出すと、情けなく感じました。そして、わずかな時間であったにも関わらず、まるでずっと仲良しの友人であるかのような振る舞いに、私は嬉しさのあまり息をのむことが多々ありました。そのような魅力的な人たちとともに過ごしたことで、当初の思い出作りのために頑張るというテーマを超えて、私自身が参加されたご家族から学ぶことが多かったのではないかと思います。なにより、参加されたお子さんが幸せそうに帰ってくれたことが一番嬉しかったです。

今回、交通遺児夏のつどいに参加させていただいたことで、さまざまな勉強をさせていただき、参加されたご家族と会員の皆さんに心から感謝するとともに、事業に委員として携われたことを誇りに思います。皆さま、ありがとうございました。

皆さま、ありがとうございました。



例会（講師例会）

日時：令和元年9月20日（金） 場所：奥の細道むすびの地記念館



教養委員会
委員長

橋本 諭

皆様こんにちは。第64期教養委員長の橋本諭です。

去る令和元年9月20日（金）に、奥の細道むすびの地記念館において、9月度例会（講師例会）を開催しました。経営力・売上アップにつながるノウハウ等を身に付け、自身のスキルアップにもつなげることを目的として、講師に大垣

ビジネスサポートセンターのセンター長である正田嗣文氏をお招きし、「お金をかけずに売り上げアップ」と題して、ご講演いただきました。

中小零細企業を中心とした経営者や、個人事業者等の相談業務を行われている正田センター長ならではの、日頃の相談事例を交えた企業の経営における課題の捉え方や、課題解決につなげるアイデア創出のポイントなどを、多角的な視点から事業者や経営者にとって重要となるヒントについてお話いただきました。会員の皆様の企業活動に対して、多少なりとも役立つ内容の例会とすることができたのではないかと思います。

現代社会において地方創生が叫ばれる中、私自身としては、市役所の職員として大垣市民の皆様の少しでも役に立てるよう日々業務に邁進しておりますが、中小零細企業の経営安定や、業績向上に対して直接的に関わることが少なく、そういった方々に対して、公務員としての責務を果たせられているかといえば、自信はありませんでした。しかし今回の例会を通して、各々多少相違はありますが、市内企業・事業者、経営者の現状や実態、彼らが直面している課題、そこからその課題を解決する方策を知ることができましたので、今後の職務一つ一つに対して、事業者目線での考察をもとに、さらなる市民志向をもって取り組んでいきたいと思っております。

最後に、講師例会に参加していただいた皆様、また企画から当日の運営まで一緒に協力していただいた委員会メンバーに心から感謝いたします。ありがとうございました。

来年2月にも、講師例会の開催を予定しておりますので、ぜひ多くの方々にご出席いただきますようお願いいたします。



例会(十万石ふるさとまつり)

日時：令和元年10月13日(日) 場所：大垣駅通り一帯



渉外委員会
副委員長
赤尾 龍磨

会員の皆さん、こんにちは。そして、先日行われた十万石ふるさとまつりに多数の皆さんにご参加いただき、ありがとうございます。

今年のまつりは、台風の影響で、開催の可否も間際までわからず、また前日に行う予定であった神輿組立ても当日の早朝に変更になるなど、皆さんにご迷惑とご負担をかけることも多かったかと思えます。今年からは例年のまつりの運営には関わらず、他の企業や市民団体等と同じように神輿を担ぐだけの参加となりましたが、大垣市青年のつどい協議会に当会から金山会長をはじめ、名和実行委員長を輩出していることもあり、多くの会員の皆さんに参

加していただいたことに感謝しています。

個人的には、今期は渉外委員会ということもあり、直接は神輿を担がず、会員の飲み物を運ぶ役をしていましたが、竹の子会の会員が他の団体よりも一番元気よく担いでいたと思いますし、市民の皆さんにも良いPRになったのではないかと思います。

近年は会員減少など青年団体を取り巻く環境は厳しくなっており、今までと同じことを続けていくことはできないかもしれません。まつりの運営から手を引いたことは、今までのことを知っている会員、OBの方からは物足りなさを感じられるかもしれません。私は今期で卒業を迎えますが、いろいろな考え方がある中で、その時その時で会員が考え、最善を尽くし、会の行事だけでなく、このようなまつりなどに参加することで、大垣竹の子会の元気や青年

活動の意義をこれからも市民の皆さんに知っていただけるよう活動をしていってほしいと思います。ありがとうございました。



交通遺児チャリティーゴルフ大会

日時：令和元年10月4日（金） 場所：関ヶ原カントリークラブ



奉仕委員会
副委員長
大場 隆伊

去る10月4日に、「公益財団法人大垣交通遺児育英会創立50周年記念 第82回交通遺児チャリティーゴルフ大会」が開催されました。大垣竹の子会OBの皆様、現役会員の皆様、大変お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。

今年度は、夏のつどいにおいて、東京ディズニーランドへ交通遺児の皆さんを連れ、夏の思い出を作ってくださいと事業が盛大に開催されました。このような大きな事業を成し遂げることができたのも、大垣竹の子会の力だけではなく、たくさんの企業様、ボランティア団体の皆様に日頃から交通遺児支援活動に多大なご協力をいただいているからこそだと実感いたしました。

この後控えております12月の事業では、大垣交通遺児育英会様とともに、参加していただくご家族に喜んでいただけるようなクリスマス会を企画・運営してまいりたいと思います。

最後になりますが、夏のつどい、クリスマス会以外にも交通遺児支援ができるよう、今後とも皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



11 12月の予定

城下町大垣イルミネーション

日にち：令和元年11月30日（土）
～12月25日（水）
場 所：大垣公園芝生広場

家族親睦会

日にち：令和元年11月24日（日）
場 所：こみゆれす美濃味匠

交通遺児クリスマス会

日にち：令和元年12月1日（日）
場 所：大垣フォーラムホテル